

子育て支援に関するニーズ調査

～ご協力のお願い～

藤井寺市では今年度から来年度にかけて、子ども・子育て支援の計画となる「第二期藤井寺市子ども・子育て支援事業計画」（2020～2024年度）を策定いたします。そこで、子育て支援に関する事業の利用状況や今後の利用希望等を把握するため、「子育て支援に関するニーズ調査」を実施させていただきます。

回答は無記名となっており、個人を特定したり、他の目的に使用したりすることはありません。本調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

平成31年●月

藤井寺市

1 調査の対象

就学児童（小学生）が属する1,400世帯（無作為抽出）

※平成31年●月●●日時点の住民基本台帳をもとに、ご協力をお願いしています。

2 ご記入にあたってのお願い

- ・ご回答は、封筒のあて名のお子さんについて、保護者の方がご記入ください。
- ・調査票の設問数が多くなっていますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終ページまでご回答くださいますようお願いいたします。
- ・当てはまる選択肢の番号に○をつけてください。また、数字を記入するところや、ご意見を記入するところもごさいます。
- ・時刻を記入するところでは、24時間表記でお願いいたします。
（例）9：00～18：00、17：00まで など
- ・ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、

●月●●日（●）までに ご返送ください。（切手は不要です。）

調査内容についてご不明な点は、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】 藤井寺市役所 こども・健康部 こども政策課

電話：072-939-1357（直通）

FAX：072-939-1128

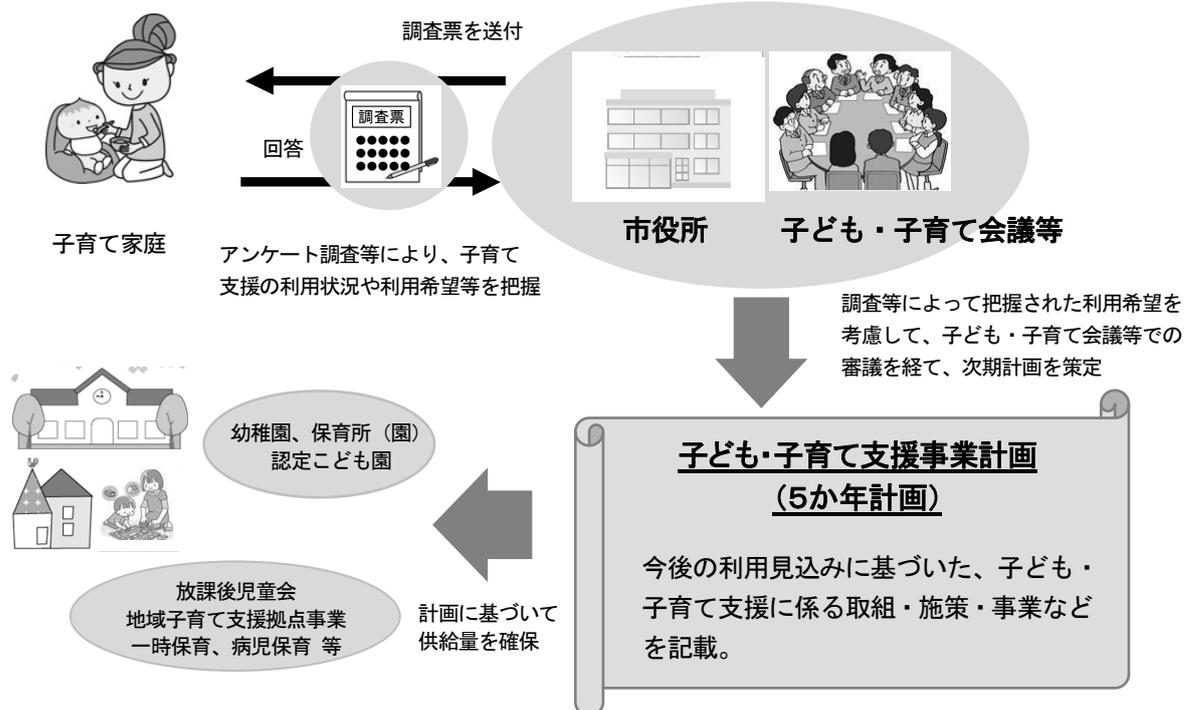
ご協力をお願い
いたします。



★★ 「封筒のあて名のお子さん」についてご回答ください ★★

調査票のそれぞれの設問に対し、「封筒のあて名のお子さん」についてご回答くださいますよう、お願いいたします。

いただいたご回答は本市の子育て支援の充実に生かされます。



問9-1 問9で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）におうかがいします。1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。枠内に具体的な数字を入れてください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

母親 【父子家庭の場合は記載不要】
1週当たり（ ）日 / 1日当たり（ ）時間

問9-2 問9で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）におうかがいします。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

母親 【父子家庭の場合は記載不要】
出発時間（ : ） / 帰宅時間（ : ） ※24 時間表記

問10 封筒のあて名のお子さんの「**父親**」の就労状況（自営業、家族従事者含む）についておうかがいします。当てはまる番号に**1つだけ**○をつけてください。

- 父親** 【母子家庭の場合は記載不要 ⇒ **問11**へ】
- 1. フルタイムで就労している ⇒ **問10-1**へ
 - 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護などで休業中である ⇒ **問10-1**へ
 - 3. パート・アルバイトなどで就労している ⇒ **問10-1**へ
 - 4. パート・アルバイトなどで就労しているが、育休・介護などで休業中である ⇒ **問10-1**へ
 - 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ **問11**へ
 - 6. これまでに就労したことがない ⇒ **問11**へ
- ※「フルタイム」・・・1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」・・・「フルタイム」以外の就労

問10-1 問10で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）におうかがいします。1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。枠内に具体的な数字を入れてください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

父親 【母子家庭の場合は記載不要】
1週当たり（ ）日 / 1日当たり（ ）時間

問10-2 問10で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）におうかがいします。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

父親 【母子家庭の場合は記載不要】
出発時間（ : ） / 帰宅時間（ : ） ※24 時間表記

問 1 1 問9または問10で、「3.」または「4.」を選ばれた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）におうかがいします。（問9・問10のどちらも「5.」または「6.」を選択された方は問12へ）フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

(1) **母親**

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

(2) **父親**

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

問 1 2 問9または問10で「5.」または「6.」を選ばれた、仕事をお持ちでない方におうかがいします。働きたいという希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけ、枠内に具体的な数字を入れてください。

(1) **母親**

1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが、（ ）歳になったころに働きたい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
→ 希望する働き方
ア. フルタイム
イ. パートタイム、アルバイトなど
→ 1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

(2) **父親**

1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが、（ ）歳になったころに働きたい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
→ 希望する働き方
ア. フルタイム
イ. パートタイム、アルバイトなど
→ 1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

問14-3 問13で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。現在通っている放課後児童会にどのようなことを希望しますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 朝の利用時間を延長する
2. 夕方の利用時間を延長する
3. 施設や整備を改善する
4. 指導内容を工夫する
5. その他 ()
6. 特になし

問14-4 問13で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。「1.」を選択した場合は、枠内に具体的な数字をご記入ください。

1. 放課後児童会を利用したい → 小学 () 年生まで利用したい
2. 放課後子ども教室を利用したい
3. スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい
4. 子どもに自宅の留守番をしてもらう
5. その他 ()

問15 問13で「2. 利用していない」を選ばれた方におうかがいします。放課後児童会を利用していない状況について「1.」または「2.」のどちらかを選択し、当てはまる理由に1つだけ○をつけてください。

1. 当初から利用していない
⇒ 当初から利用していない理由
 - ①. ご自身や配偶者が子どもの面倒を見ているため、利用する必要がない
 - ②. 祖父母等の親族がみている
 - ③. 近所の人や父母の友人・知人がみている
 - ④. 父母とも働いていて利用したいが、放課後児童会に空きがない
 - ⑤. 父母とも働いていて利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
 - ⑥. 父母とも働いていて利用したいが、利用料がかかるため、経済的な理由で利用できない
 - ⑦. 父母とも働いていてはいるが、子どもは放課後に習い事をしているため、利用する必要がない
 - ⑧. 父母とも働いていてはいるが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから
 - ⑨. その他 ()
2. 利用していたが途中で退会した
⇒ 退会された理由
 - ①. 子どもの面倒をみるようになったから
 - ②. 子どもが放課後に習い事に行くようになったから
 - ③. 子どもが辞めたいといったから
 - ④. 経済的負担が大きかったから
 - ⑤. その他 ()

問15-1 問13で「2. 利用していない」を選ばれた方に引き続きおうかがいします。封筒のあて名のお子さんについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、放課後児童会を利用したいとお考えですか。あてはまる番号に**1つだけ**○をつけてください。希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

1. 利用したい	1週当たり () 日	1日当たり () 時間	(:) まで
「1.」を選ばれた方→			
(1) 土曜日の利用希望			
1. ある	1週当たり () 日	1日当たり () 時間	(:) まで
2. ない			
(2) 日曜日・祝日の利用希望			
1. ある	1週当たり () 日	1日当たり () 時間	(:) まで
2. ない			
※24 時間表記			
2. 今後も利用しない			

3. 封筒のあて名のお子さんが病気になったときの対応や、不定期な一時預かりについて おうかがいします

問16 この1年間に、封筒のあて名のお子さんが病気やけがで、小学校を休まなければならなかったことはありますか。当てはまる番号に**1つだけ**○をつけてください。

1. あった ⇒ 問16-1 へ	2. なかった ⇒ 問17 へ
-------------------------	------------------------

問16-1 問16で「1. あった」を選ばれた方におうかがいします。この1年間に、封筒のあて名のお子さんが病気で小学校を休まなければならなかった場合の対処方法とその日数は何日からですか。当てはまる番号**すべてに**○をつけ、その日数について枠内に具体的な数字をご記入ください。半日程度についても1日としてカウントしてください。

1. 父親が仕事を休んだ	() 日	} 「1.」「2.」を選択 ⇒ 問16-2 へ
2. 母親が仕事を休んだ	() 日	
3. 祖父母等の親族、友人・知人にみてもらった (同居している場合も含む)	() 日	
4. 働いていない父親か母親が子どもをみた	() 日	} 「3.」~「8.」を選択 ⇒ 問17 へ
5. 保育所(園)や病院に併設する病気の子どものための保育 施設を利用した	() 日	
6. 家事育児代行サービスを利用した	() 日	
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日	
8. その他 ()	() 日	

問 16-2 **問16-1で「1.」「2.」の仕事を休んだを選ばれた方**におうかがいします。そのときに「できれば病気の子どもをみてくれる保育施設などを利用したい」と思われましたか。当てはまる番号に**1つだけ**○をつけ、利用希望がある場合は枠内に具体的な数字をご記入ください。なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

1. できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい → () 日
 2. 利用したいと思わない

問 17 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不規則な仕事などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。(子どもが病気の際の保育施設などの利用は除きます。) 当てはまる番号**すべてに**○をつけ、1年間のおおよその利用日数について枠内に具体的な数字をご記入ください。

1. 祖父母等の親族、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む) () 日
 2. ファミリー・サポート・センターを利用した () 日
 (センターに登録している地域住民が子どもをみてくれるサービス)
 3. 夜間看護事業：トワイライトステイ () 日
 (仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの)
 4. 家事育児代行サービスを利用した () 日
 5. その他 () () 日
 6. 預けるようなことはなかった

問 18 この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます。) あったか、なかったかについて、あてはまる番号**1つだけ**○をつけてください。あった場合、その対処方法ごとに枠内に日数を記入してください。

対処方法	泊数(年間)
1. あった	
ア. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった (同居している場合も含む)	() 泊
イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設などで一定期間子どもを預かるもの)	() 泊
ウ. イ以外の保育サービス(家事育児代行サービスなど)を利用した	() 泊
エ. 仕方なく子どもを同行させた	() 泊
オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 泊
カ. その他	() 泊
2. なかった	

4. 封筒のあて名のお子さんの普段の過ごし方についておうかがいします

問19 平日の放課後および休日の普段のお子さんの過ごし方で一番多いものはどれですか。時間帯ごとに枠内の選択肢から選び、それぞれに1つだけ選んで番号をご記入ください。

- ア. 平日14～16時 ()
イ. 平日16～18時 ()
ウ. 平日18～20時 ()
エ. 平日20時以降 ()
オ. 休日 ()

【選択肢】

- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| 1. 授業などで学校にいる | 2. 放課後児童会で過ごす |
| 3. 放課後子ども教室に参加する | 4. 保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす |
| 5. 家事育児代行サービスなどを利用する | 6. 家や公園などで友だちと過ごす |
| 7. 公共の施設にいる | |
| 8. 地域活動に参加する(子ども会活動、スポーツ活動) | |
| 9. 学習塾や習い事に行く | |
| 10. 家で、ひとりで勉強などをする | |
| 11. その他 () | |

5. 子育てに対する意識についておうかがいします

問20 あなたにとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|------------------------------|---|----------------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い | ⇒ | 問20-1 へ |
| 2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい | ⇒ | 問20-2 へ |
| 3. つらいと感じることの方が多い | ⇒ | 問20-2 へ |
| 4. わからない | ⇒ | 問21 へ |
| 5. その他 () | ⇒ | 問21 へ |

問20-1 **問20で「1. 楽しいと感じることの方が多い」を選ばれた方**におうかがいします。子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 放課後児童会の充実
2. 子育て支援のネットワークづくり
3. 地域における子どもの活動拠点の充実
4. 子どもの教育環境
5. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
6. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備
7. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
8. 援護を要する子どもに対する支援
9. その他 ()

問20-2 問20で「2. 楽しいとつらいが同じくらい」または「3. つらいと感じることの方が多い」を選ばれた方におうかがいします。あなたにとって、子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 放課後児童会の充実
2. 子育て支援のネットワークづくり
3. 地域における子どもの活動拠点の充実
4. 子どもの教育環境
5. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
6. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備
7. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
8. 援護を要する子どもに対する支援
9. その他 ()

問21 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 子どもに関すること

1. 病気や発育発達に関すること
2. 食事や栄養に関すること
3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
4. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと
5. 子どもの教育に関すること
6. 子どもの友だちづきあいに関すること
7. 子どもの登所・登園拒否や不登校など
8. 特にない
9. その他 ()

(2) ご自身に関すること

1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと
2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを、祖父母等の親族、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと
4. ご自身の子育てについて、祖父母等の親族、近隣の人、職場など周りの見目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと
9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
10. 子育てにかかる出費がかさむこと
11. 住居がせまいこと
12. 特にない
13. その他 ()

6. 藤井寺市の子育て支援サービスについておうかがいします

問22 藤井寺市では、下記の事業や取り組みがありますが、地域において子育て支援のために必要、あるいは効果があると思われるものはどれですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

事業および取り組み概要

1. マタニティ教室（健康課）〈妊婦とその家族が赤ちゃんを迎えるための教室〉
2. 新生児・妊産婦・乳幼児への訪問指導（健康課）〈保健師・助産師などの家庭訪問による相談〉
3. 産前産後サポート事業（健康課）〈助産師による家庭訪問・来所相談〉
4. 健康相談（健康課）〈保健師・管理栄養士・歯科衛生士による面接・電話相談〉
5. 乳幼児健康診査（健康課）〈4ヶ月・1歳6ヶ月・2歳6ヶ月・3歳6ヶ月児の健康診査〉
6. 赤ちゃん・幼児・親子クッキング（健康課）〈赤ちゃん（離乳食）・幼児・小学生の調理実習と講義〉
7. こんにちは赤ちゃん事業（健康課）〈生後4ヶ月までの乳児がいるすべての家庭を訪問し不安や悩みを聞き支援〉
8. 赤ちゃんルーム（健康課）〈育児相談や親子のつどい、親同士の交流の場〉
9. わんぱく広場や園庭開放（市立保育所）〈就学前児童の親子のつどいの場〉
10. 子育て“ほっと”ダイヤル（市立保育所）〈育児に関する電話相談〉
11. 地域子育て支援拠点事業（地域子育て支援センター（ひかりこども園内）、つどいの広場ふじいでら、つどいの広場ユツタリユツクリ、つどいの広場バンビーノハウスおもちゃ箱）
〈育児相談や親子のつどい、親同士の交流の場〉
12. ファミリー・サポート・センター（子育て支援課）〈地域住民による子どもの預かりサービス〉
13. ショートステイ（子育て支援課）〈宿泊を伴う児童養護施設などでの一時的な子どもの預かりサービス〉
14. カンガルー教室（子育て支援課）〈親子教室・個別相談〉
15. 家庭児童相談（子育て支援課）〈家庭内における子どもの養育に関する相談・支援〉
16. 産後ヘルパー事業（子育て支援課）〈産後の母親等に対して、家事・育児支援を実施する事業〉
17. ひとり親家庭等学習支援事業（子育て支援課）〈ひとり親家庭等の子どもに対して、無償の学習指導を実施する事業〉
18. 幼児親子教室（シュラホール）〈親子のつどい、親同士の交流の場〉
19. 子育てママのおしゃべりサロン（シュラホール）〈ボランティアによる乳幼児の育児相談、親同士の交流の場〉
20. はぐくみ学級（シュラホール）〈幼児から中学生までの保護者を対象とした家庭教育学級〉
21. 教育相談（教育相談室）〈学校生活や家庭生活などについての相談・支援〉
22. その他（）

問23 市役所などに対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する
2. 親子が安心して集まれる保育所（園）や幼稚園の運動場の開放を増やす
3. 親子が安心して集まれるつどいの広場などの屋内の施設を整備する
4. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペース（赤ちゃんの駅）づくり
5. 歩道の段差解消などの「子育て環境のバリアフリー化」に取り組む
6. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
7. 子育て支援に関する情報提供を充実する
8. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識や技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る
9. 子育てサークル活動への支援を充実する
10. 保育所（園）や放課後児童会など子どもを預ける施設を増やす
11. 幼稚園における早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休みなどの預かり保育などを充実する
12. 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPOなどによる子育て支援サービスに対する支援を行う
13. 小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する
14. 子どもの安全を確保する対策を充実する
15. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる
16. 育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充
17. 公営住宅の優先入居など住宅面での配慮や支援に取り組む
18. 出産医療機関を退院してから、産婦が心身のケアや育児サポートを受けるために、赤ちゃんと共に宿泊できる産後ケアの体制を整備する
19. 出産後2週間・1か月に、産婦が受診できる産婦健診の体制を整備する
20. 特にない
21. その他（）

問24 子育てに必要な情報をどのようなところから入手していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 市の広報やパンフレット
2. 市のホームページ
3. 子育てアプリでらっこ
4. 子育て雑誌、育児書
5. テレビ、ラジオ、新聞
6. 友人・知人からの情報
7. インターネットや交流サイト（ブログ、ツイッター、フェイスブックなど）
8. 隣近所、地域の人
9. 親族（兄弟、祖父・祖母、おじ・おばなど）
10. 幼稚園、保育所（園）、学校、またはその保護者の仲間
11. 地域子育て支援センター（つどいの広場・子育て支援センター）・サークル活動など
12. その他（）
13. 情報の入手先がない、または、情報の入手先や手段がわからない

7. 地域での子育てについておうかがいします

問25 地域で子どもが健やかに育まれるようにするために、地域はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 地域内での子どもの安全を確保するための活動をする
2. 子どもに礼儀やしつけをしっかりと教える
3. 地域の歴史や文化、自然を体験したり学ぶ機会を増やす
4. 文化やスポーツなど、子どもの個性を伸ばす活動をする
5. 子どもの学力を伸ばすための活動をする
6. 異なる考えを持った人たちや異なる年齢の人たちとの交流を進める
7. 大人の余暇時間を増やす
8. 保護者・地域住民の学校行事への参加を増やす
9. 学校が保護者・地域住民に対して学校施設などを開放する機会を増やす
10. 保護者・地域住民の地域の活動への参加を増やす
11. その他 ()
12. わからない

問26 地域の子どもたちとの交流や活動をさらに活発にするためには、どのようなことが必要だと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 活動に地域の人に参加する機会を増やす
2. 調整や助言を行う専門的なコーディネーター役が必要
3. 自治会など地域組織で、子どもや子育てについての活動に力を入れる
4. 市民を対象に地域活動を支援するボランティアの募集や養成をする
5. 市民を対象に地域活動を支援するNPOを育成する
6. 子どもにかかわる地域活動の情報を一元化する
7. 身近なところに、地域活動の拠点になる場をつくる
8. 子どもが意見を出し合い、子どもが中心になって行う活動を育成する
9. 障害がある子の参加を促進するなど、地域のすべての子どもが参加できるように配慮する
10. その他 ()
11. わからない

問27 最後に、教育・保育環境の充実など、子育ての環境や子育て支援に関してご意見がありましたら、ご自由に記入してください。

